



遣伯使見聞録



Vamos praticar esportes! (スポーツしましょう)

先日のラグビーワールドカップ、日本のベスト8は日本中に勇気と感動とブームを巻き起こし、素晴らしかったですね。豊橋市内では、中学校では新人戦や駅伝大会が、小学校では球技大会が行われ「運動の秋」真っ盛りではないでしょうか？

パラナバイ市の小学校にも部活動があります。柔道やカポエイラ、オーケストラ、美術などで授業時間に先生や大学生が指導します。豊橋市でいうクラブ活動のようなものです。それとは別に、各学校対抗のスポーツ大会(豊橋市の小学校球技大会)もあります。種目は、陸上競技、柔道、チェス、ドッジボール、綱引き、競争遊戯などです。各種目の優勝だけでなく総合優勝も決めます。各校の児童数によって参加できる種目が異なり、熱の入れ方にも差はあります。どんな様子で行われ、ブラジルの子たちの運動能力はどれくらいなのかが知りたくてとても楽しみにしていましたが、IDEBの日程が変更になり、スポーツ大会は11月半ばまで延期になりました。年間計画が変更になるなんて信じられませんでした。何より、IDEBもスポーツ大会もそれに向けて準備してきた子どもたちは複雑な気持ちになったと思います。子ども第一で考えてほしいです。



10月28日(月)

EDITH EBINER ECKERT 校 ⇔ 鷹丘小学校



JOSE VAZ 校 ⇔ 下地小学校



10月29日(火)

DACIA FIGUEIREDO FORTES 校 ⇔ 多米小学校



NEUSA PEREIRA BRAGA 校 ⇔ 飯村小学校



食物連鎖 ～ナッツコラム～

休日に町外れの牧草・田園地帯にナッツと行った。狭い牛舎ではなく、何ヘクタールもある草原に牛が放し飼。草は食べ放題！こいつらは乳牛ではなく肉牛。土の道路には、ニワトリや七面鳥、羊やヤギも出てきて、全然逃げない。人間や車を仲間だと思っているのだろうか？ニワトリは真昼間でも鳴き放題、ミミズも食べ放題。

ふとナッツの足元に目をやると、日本では見かけないバツタが草を食べていた。そのバツタを日本では見かけないカエルが食べていた。草を食べまくる牛だって、いつかは人間に食べられる。日本では見かけられにくくなった食物連鎖がここにははっきりあった！
(ナッツの腕時計より)

